

# 笑門来福



延岡市立東小 学校だより No.3

令和7年6月25日（水）

## 「プール開き」

6月23日（月）から水泳指導が始まりました。



6月23日より水泳指導が始まりました。少しずつ気温が上がるこの時期では、プールの活動を楽しみにしている子どもたちも多いことと思います。私たち教職員一同、安全で楽しい時間を過ごすことができるよう、水泳指導のための準備を進めてきました。特に、以下のポイントを重視し、安全第一に充実した水泳指導ができるよう努めてまいります。

### 指導員体制

特に、水泳指導においては、安全面の手立てで最も重要なことがあります。様々な視点から児童を観察しながら指導を行う必要があります。そこで、以下①～③のように、体制をつくり指導を行っています。

- ①主として児童全体の水泳指導を行う教職員
- ②水の中で児童と同じ目線の視点から観察、指導する教職員
- ③プールサイドから児童全体を見渡して指導する教職員



### 保護者の協力

保護者の皆様にも、ご多用の中ご協力いただき、プールサイドからの見守りをしていただいています。



### 熱中症対策

プール指導においては熱中症の対策も大きな課題となります。そこで、本校では次のような主な対策を行っています。

- プールサイドの熱中症指標、気温、湿度、水温の測定結果から総合的に判断し対応する。
- プールサイド（大プールと小プールの間）に、寒冷紗を張り気温の上昇を抑える。
- プールサイドのミストシャワーにより暑さを軽減する。



### その他の配慮事項

○雨雲や雷レーダー等を頻繁に確認しています。特に、雷の接近には注意を払しながら活動します。

○もしもの時を想定し、心肺蘇生法の職員研修を行いました。AEDの使い方や心肺蘇生の仕方、119番への通報の流れ等を確認しました。

○AEDや浮き輪、しきマット等、プールサイドに常備しています。



【ミストシャワー】

【AED、浮輪、マット】

【救急想定訓練】

【AED 講習】